

## さよならのこと

## 「White Album 2」のED

わす れられ ない 無<sup>む</sup>邪<sup>じ</sup>気<sup>き</sup>な 声<sup>こえ</sup> 今<sup>いま</sup>も 色<sup>いろ</sup>褪<sup>あ</sup>せずに  
たの しい 日<sup>ひ</sup>々<sup>び</sup>が 隠<sup>かく</sup>して いた 小<sup>ちい</sup>さな 想<sup>おも</sup>いを

でもね このしあわせ 疑<sup>うたが</sup>いもしないで  
「さよなら」なんて 言<sup>こと</sup>ば の 意<sup>い</sup>味<sup>み</sup>を 習<sup>なら</sup>わなかった

もう 夢<sup>ゆめ</sup>じゃなくて そう この 世<sup>せ</sup>界<sup>かい</sup>に  
あ の 時<sup>とき</sup> の よう に 素<sup>す</sup>直<sup>なお</sup>に  
た だ 泣<sup>な</sup>い て 泣<sup>な</sup>い た 日<sup>ひ</sup>々<sup>び</sup> は ど こ に も ない  
ね え 僕<sup>ぼく</sup> たち に は た ど り 着<sup>つ</sup> け ない 場<sup>ば</sup>所<sup>しょ</sup> に 答<sup>こた</sup>え が あ っ た の か な  
君<sup>きみ</sup> と 出<sup>で</sup> 会<sup>あ</sup> わ な け れ ば つ ら く ない の に

こいびと 恋人<sup>こいびと</sup> たち の さ さ や く 声<sup>こえ</sup> 街<sup>まち</sup> を あ た た め て く  
たの しい 日<sup>ひ</sup>々<sup>び</sup> は 隠<sup>かく</sup> して いた 深<sup>ふか</sup>い 悲<sup>かな</sup> し み も

でもね このしあわせ まわりが見<sup>み</sup>えなくて  
「さよなら」のこ<sup>お</sup>と 置<sup>ざ</sup>き 去<sup>さ</sup> り の ま ま は し ゃ ぎ す ぎ て た

ま だ 夢<sup>ゆめ</sup> の 中<sup>なか</sup> で そ う 信<sup>しん</sup> じ た く て  
夢<sup>ゆめ</sup> か ら も う 覚<sup>さ</sup> め て い る の に  
た だ 笑<sup>わら</sup> っ て 笑<sup>わら</sup> っ た 日<sup>ひ</sup>々<sup>び</sup> は ど こ に も ない  
で も あ の 場<sup>ば</sup>所<sup>しょ</sup> に は 間<sup>ま</sup> 違<sup>ちが</sup> い じ ゃ な い 確<sup>たし</sup> か に 笑<sup>え</sup> 顔<sup>が</sup> の 僕<sup>ぼく</sup> ら が い た  
君<sup>きみ</sup> と 出<sup>で</sup> 会<sup>あ</sup> わ な け れ ば つ ら く ない の に

ま た 冬<sup>ふゆ</sup> が 来<sup>く</sup> る 僕<sup>ぼく</sup> たち の た め じ ゃ な い 恋<sup>こい</sup> す る 人<sup>ひと</sup> たち に

もう 夢<sup>ゆめ</sup>じゃなくて そう この 世<sup>せ</sup>界<sup>かい</sup>に  
あ の 時<sup>とき</sup> の よう に 素<sup>す</sup>直<sup>なお</sup>に  
た だ 泣<sup>な</sup>い て 泣<sup>な</sup>い た 日<sup>ひ</sup>々<sup>び</sup> は ど こ に も ない  
ね え 僕<sup>ぼく</sup> たち に は た ど り 着<sup>つ</sup> け ない 場<sup>ば</sup>所<sup>しょ</sup> に 答<sup>こた</sup>え が あ っ た の か な  
君<sup>きみ</sup> に 出<sup>で</sup> 会<sup>あ</sup> え ない な ん て イ ヤ だ と 気<sup>き</sup> 付<sup>づ</sup> い た 冬<sup>ふゆ</sup>